

ようこそ 別院保育所へ



1

ISSスローガン

笑顔キラキラ げんきっこ
～みんなの命をたいせつに～



- 1 概要(職員と園児数)
- 2 保育所を取り巻く環境
- 3 ケガの発生状況の分析
- 4 8つの指標に基づいた取組
- 5 成果・課題と今後に向けて

2

1 概要（職員と園児数）



昭和40年（1965年）創立

創立53年

現在 園児数 27人 1歳児—2人 2歳児—7人 3歳児—5人
4歳児—8人 5歳児—5人

職員数 18人

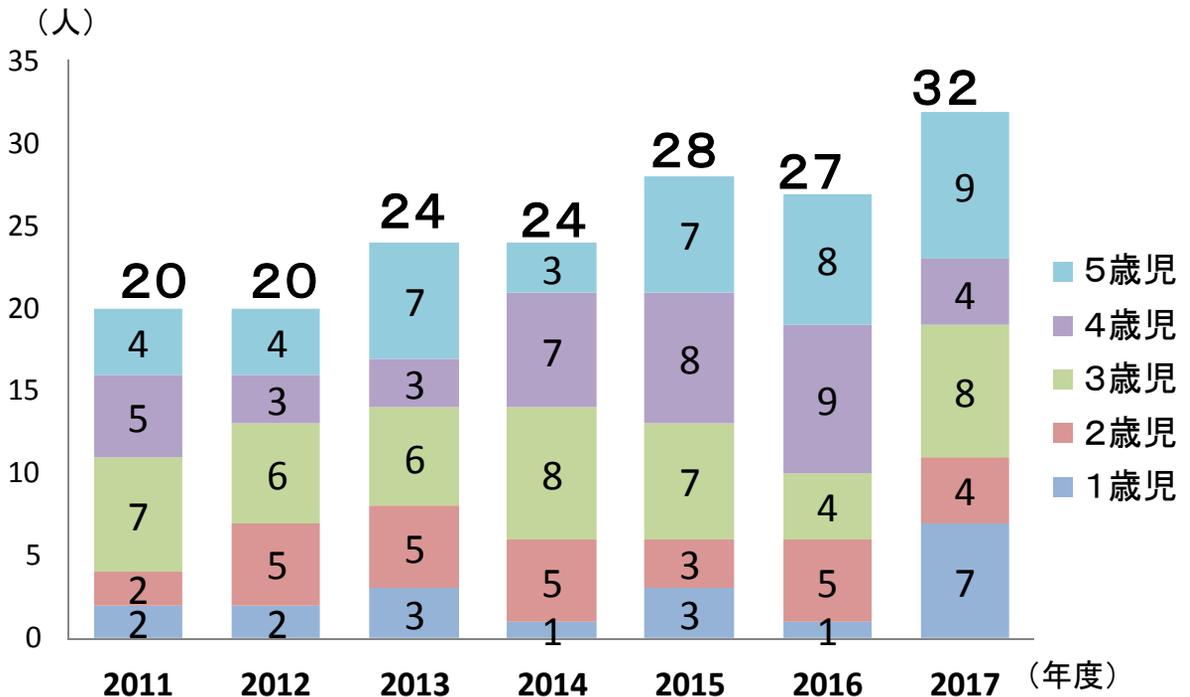
（2018年4月現在）

3

別院保育所園児数推移

（1年間の平均在籍園児数）

図一1



出典：別院保育所データ（2011年度～2017年度）

4

保育所周辺の環境

クマ・サル・イノシシなど
獣の出没

土砂災害警戒地域

毒ヘビ・ムカデ
毛虫などの発生

別院保育所

大雨による川の氾濫
保育所の孤立



7

3 ケガの発生状況の分析

亀岡市立保育所小規模グループ 共通課題

場 所		課 題
園 内	園舎内	保育室での「当たる・衝突する」によるケガが多い。 (間接機転:「人との接触」「物との接触」) ※申請書P102図-5・6・7
	園舎外	運動場での①「転倒」、②「当たる・衝突する」によるケガが多い。 (①間接機転:「踏く・ひっかかる」「バランスを崩す」「滑る」) (②間接機転:物との接触」「人との接触」) ※申請書P102図-5、P103図-8・9・10

8

4 8つの指標に基づいた取組

指標1

地域の体制



9

指標1

地域との連携

亀岡警察署との交通教室



小学生との交流会 「ISS遊び」



犬甘野児童館文化祭 「ISS活動紹介」



10

指標3

市立保育所の予防活動一覧(1.体づくり 2.安全教育 3.環境改善)

(数値はプログラム番号)

表-1

		園児					職員				保護者・地域				
園内	園舎内	1-1	1-8*	2-1	2-9	2-16	3-1	1-1	2-1	2-9	3-1	1-6	2-5	2-14	3-1
		1-2	1-10*	2-2	2-10	2-17*	3-2	1-2	2-2	2-10	3-5	1-7*	2-6	2-15	3-5
		1-4		2-3	2-11		3-5	1-4	2-3	2-11	3-6		2-9	2-17*	3-6
		1-5		2-4	2-12		3-6	1-5	2-4	2-14	3-7*		2-10		3-7*
		1-6													
		1-7*													
		園舎外	1-1	2-1									2-15	3-1	
		1-2	2-2								2-17*	3-2			
		1-4	2-3									3-3			
		1-5	2-4									3-4			
		1-6	2-5									3-5			
		1-7*	2-6									3-6			
		1-10*	2-7									3-8*			
園外	家庭	1-6	2-6									2-11			
			2-9									2-13			
			2-1									2-15			
								2-17*			2-10	2-17*			
	地域	1-3	2-1	2-11	3-1			1-3	2-1	2-10	3-1	1-3	2-5	2-11	3-1
			2-5	2-12	3-2			1-9*	2-5	2-11	3-2	1-6	2-7	2-12	3-2
			2-7	2-14	3-3				2-7	2-12	3-3		2-8	2-13	3-3
		2-8	2-15	3-4				2-8	2-14	3-4		2-9	2-14	3-4	
	2-9	2-17*	3-6				2-9	2-17*	3-6		2-10	2-15	3-6		
	2-10		3-8*						3-8*		2-17*	3-8*			

別添資料を
ご覧ください

指標4

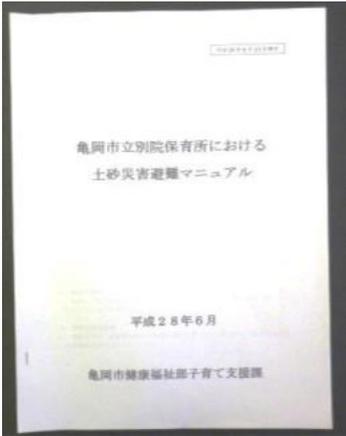
課題(1)土砂災害、大雨による川の氾濫等の可能性がある環境

設定理由	大雨による川の氾濫、保育所の孤立、裏山の土砂崩れ等の危険がある。
対策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練と学習会の実施(職員・園児・保護者・地域) 改善 ・警報発令時及び危険な状況と判断した際の対応確認(職員・保護者) ・裏山、石垣の安全点検(職員) ・災害を想定したISS遊びの実践(園児) ・土砂災害マニュアルの作成と確認(職員・保護者・行政) 新規 ・施設環境整備(行政)
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・石垣と水路の改修済 ・裏山治山工事実施中

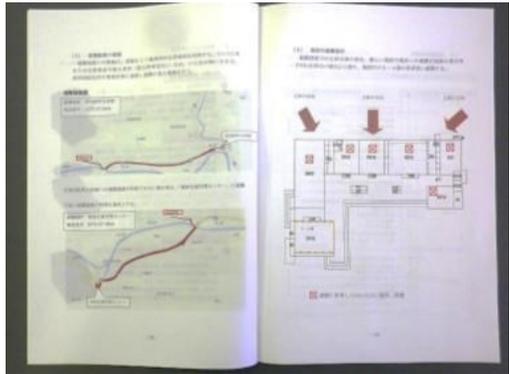
指標4

活動実績

**土砂災害対策マニュアル
職員学習会**



土砂災害対策マニュアル



指標4

活動実績

**ISS
保護者学習会**



祖父母参観(ISSクイズ)



指標4

活動実績

避難訓練(土砂災害訓練)

大雨警報

**土砂災害警戒情報
レベル1発令**



**園児は安全な保育室に
一時避難する**

**避難場所で使用する
個人用の衣服などを
持ち出す**

指標4

活動実績

避難訓練(土砂災害訓練)続き



**公用車バスに乗って
東別院町公民館へ避難する**



道路の安全の確認



**自治会、市役所、保育所が災害に
備えて合同訓練をする**

指標4

活動実績

ISS遊び

ダンゴ虫ポーズ

危険を感じたらダンゴ虫ポーズ
見つけてかくれんぼ
閉じ込められた時には、
自分の居場所を知らせる

大声遊び 助けを呼ぶ時、大きな声を出す



大きな声が園庭の端まで届くかな？
「お～い」 「聞こえたよ」



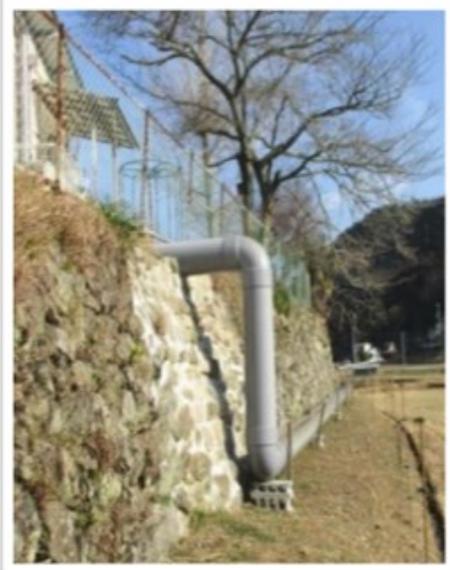
「ここにいるよ！」
「み～つけた」

園舎裏山が土砂災害警戒地域のため毎日**安全点検**をする

指標4

活動実績

施設設備①



石垣と水路の改修
(2017年5月2日完成)
亀岡市

指標4

活動実績

施設設備②

耐震工事(2017年12月完成)
亀岡市



砂防ダム改修工事(2017年~2019年 予定)
京都府(東別院町自治会より要望)



19

指標4

活動実績

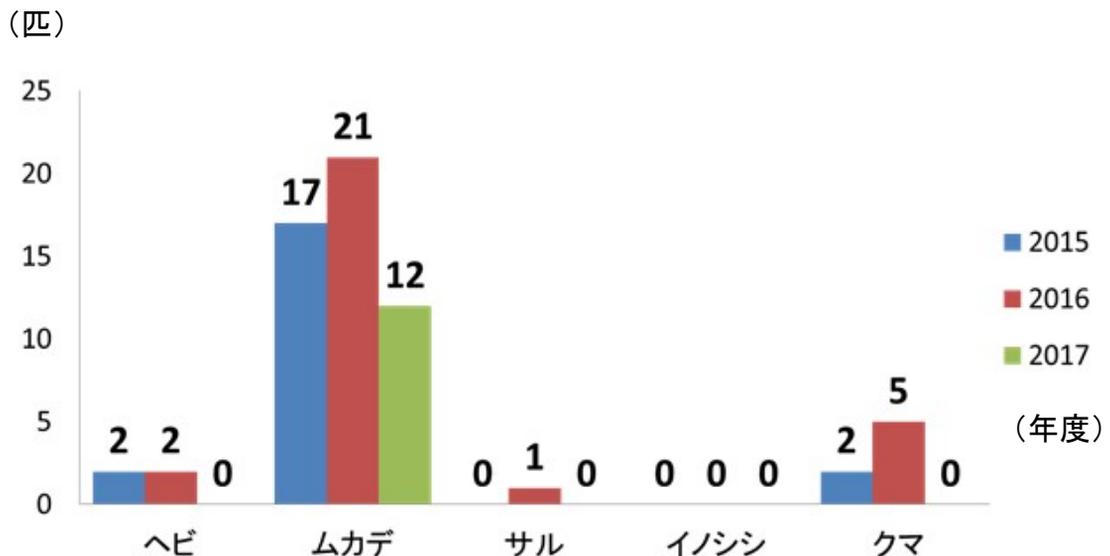
表-1

対象	活動	2014年	2015年	2016年	2017年
職員	土砂災害想定避難訓練	2回	2回	2回	2回
	土砂災害前兆現象学習会	2回	2回	2回	2回
園児	土砂災害想定避難訓練	1回	1回	1回	2回
	ISS遊び	10回	6回	10回	5回
保護者	災害時引き渡し訓練	1回	1回	1回	2回
	ISS活動ビデオ学習会	1回	1回	1回	2回
	土砂災害マニュアル確認	1回	1回	1回	1回
地域	自治会合同土砂災害想定避難訓練	2016年~ 年2回			
	裏山治山工事(京都府事業)	2017年10月~2019年3月 完成予定			
市役所	園舎耐震工事	2017年9月~12月			
	土砂災害対策マニュアル作成	2013年 作成・2016年 改訂			

出典: 別院保育所データ(2014. 4月~2018. 1月)

20

設定理由	<ul style="list-style-type: none"> ・山間部に立地しているため、保育所周辺に獣が生息(図-3) ・園舎内では、ムカデ・毒ヘビ等が頻繁に出没(図-3)
対策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・薬剤散布や草刈りなどの園舎周辺の環境整備(職員) ・地域の関係機関との連絡体制の整備(職員) ・有害動植物の啓発や勉強会(職員・園児) ・施設整備(行政)
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ムカデ発生の減少 ・害虫や獣によるケガはない ・園児が害虫発見を伝えることが定着 ・地域の中で保育所への安全意識の向上



出典: 別院保育所害虫駆除記録簿より(2015. 4月~2018. 1月)

毒ヘビ、ムカデ・・・園内での駆除数

イノシシ、サル・・・園舎周辺での目撃数

クマ・・・別院地域内での目撃数(市役所、駐在所からの連絡)

指標4

活動実績

園舎周辺の点検

石垣の膨らみや害虫確認など異常の有無を毎日点検する。



獣侵入防止用シャッターの設置



網

対策を強化



シャッター

23

指標4

活動実績

保護者と一緒に園舎周辺の草刈・木の伐採



保護者の呼びかけで始まり、50年間継続

24

指標4

活動実績

獣・害虫等発生に対する対策

表-2

出典：別院保育所データより(2015.4月～2018.1月)

対象	活動	2014年	2015年	2016年	2017年
職員	害虫駆除薬散布	6回	6回	6回	6回
	害虫点検	ほぼ毎日	ほぼ毎日	ほぼ毎日	ほぼ毎日
	害虫注意喚起ポスター作成	毎年新規作成(年2回)			
園児	害虫についての安全集会	4回	4回	4回	4回
地域連携	市役所・駐在所・亀岡警察署 自治会との連携(情報提供)	3回	2回	6回	1回

害虫注意喚起ポスター



25

指標5

(1) 課題を導く要因について

小規模グループ共通の課題

園舎内：保育室での「当たる・衝突する」によるケガが多い。

園舎外：運動場での「転倒」・「当たる・衝突する」によるケガが多い。

(2) 重点取組

予防対象	方向性	対策
保育室での 「当たる・衝突する」ケガ	危険回避能力の 向上	危険回避能力の向上プログラム ・ISS安全集会の実施 ・ISS会議の定例開催
運動場での「転倒」 「当たる・衝突する」 ケガ	運動場・保育室の 環境整備充実	運動場・保育室の環境整備の 充実プログラム ・遊び場の環境整備・補修 ・園児による安全パトロール

26

① 危険回避能力の向上プログラム

ISS安全集会

対象者	園児
実施者	園児・職員
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・げんきっこ集会 ・ISS遊び ・異年齢でのリズム遊びや散歩 ・運動遊び
改善点	集会内容を検討し、定期的に開催
成 果	「転倒」「当たる・衝突する」によるケガが減少し、園児の危険回避能力が高まった

27

① 危険回避能力の向上プログラム

ISS会議・ISS安全集会前会議

対象者	園 児
実施者	職 員
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・職員による安全点検後の危険箇所を報告 ・園児のケガの状況や原因、ケガ数減少に向けての実践会議
改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・ISS推進部会議の報告や他園の状況から学ぶ ・警察署や消防署の研修に参加する
成 果	取組を継続することにより、職員の安全意識が高まった。

28

指標5

活動実績

出典：別院保育所データより(2015.4月～2018.1月)

対象	活動	2014年	2015年	2016年	2017年
職員	ISS会議	5回	5回	7回	8回
	ISS集会前会議	6回	8回	9回	10回
	危機管理研修参加	1回	1回	2回	2回
園児	安全集会(げんきっこ集会)	6回	6回	8回	10回
	ISS遊び	10回	6回	10回	5回
	異年齢リズム遊び・散歩	月に2回～3回			
	運動遊び	ほぼ毎日			



土砂災害マニュアル
学習会



小学生と一緒に
ISS安全集会

29

指標5

課題解決に向けた取組

② 運動場・保育室の環境整備の充実プログラム

安全点検

対象者	園児	実施者	園児・職員
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・年長児によるげんきっこ安全パトロール ・職員による安全点検 		
改善点	安全点検が継続できる仕組みを作った		
成果	職員・園児の安全意識が高まり、危険箇所の発見率が高まった		



げんきっこ安全パトロール

30

指標5

課題解決に向けた取組

② 運動場・保育室の環境整備の充実プログラム

環境改善			
対象者	園児	実施者	園児・職員
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・運動場の補修 ・「あるきます」表示箱設置 ・一旦止まれの足型マーク ・保護者会、職員による草刈り、木の伐採 		<ul style="list-style-type: none"> ・廊下のマット設置 ・柱クッション貼り付け
改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・廊下のケガゼロを継続する為に、廊下に敷いていたグリーンカーペットをクッション材にする ・研修の学びから、月に1回の職員安全点検をより丁寧に実施する 		
成 果	<ul style="list-style-type: none"> ・廊下のケガがゼロになった ・園児や職員の安全意識が高まった 		

31

指標5

活動実績

表-3

対 象	活 動	2014年	2015年	2016年	2017年
園 児	遊び場点検・環境整備	14回	6回	10回	10回
職 員	安全点検	12回	12回	12回	12回
	環境整備	14回	6回	10回	10回

出典：別院保育所データより(2015.4月～2018.1月)



運動場の凹凸を補修



足型マーク

・廊下を「あるきましょう」表示箱補修
・柱クッション貼り付け(保護者)



32

指標5

活動実績

保育室の遊び場

環境整備



コーナーをつくり衝突防止



遊びにより机を使用し
転倒を防止



靴をそろえて躓きを防止

33

指標5

課題解決に向けた取組

新規

② 運動場・保育室の環境整備の充実プログラム

ISSげんきっこプロジェクト「親子で笑顔の花をさかせよう！」
(保護者会 共催)

対象者	園児	実施者	園児・保護者
内容	・親子で花苗を植え、ベランダに並べる ・駐車場の「てをつなごう」看板作製		
成果	・設置後、ベランダでのケガがゼロになった ・親子で安全への意識が高まった		

34

指標5

活動実績

げんきっこプロジェクト(新規)



親子で花苗植え ベランダのケガがゼロになりました

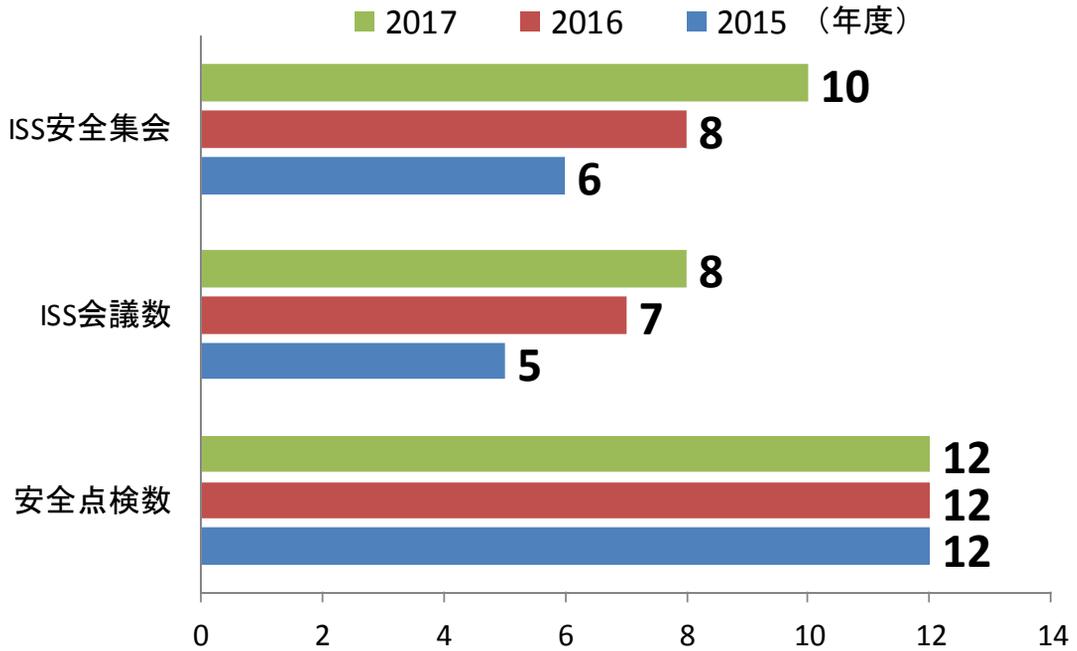


親子で看板作り・設置

指標7

プログラム名	短期・中期指標	長期指標
危険回避能力向上プログラム	<p>【指標】 安全集会実施回数(図-4)</p> <p>【測定方法】 安全集会の実施状況記録</p>	<p>【指標】</p> <p>①保育室での 「当たる・衝突する」 によるケガ件数</p>
環境整備の充実プログラム	<p>【指標】</p> <p>安全パトロール実施回数 (2014年～2017年度 各2回)</p> <p>親子での活動実施回数 (2017年度 2回)</p> <p>修繕箇所蓄積回数(表-4)</p> <p>【測定方法】 各活動報告書</p>	<p>②運動場での「転倒」 「当たる・衝突する」 によるケガ件数</p> <p>【測定方法】 小規模グループ 4園統合データ ※申請書P104 図-11・12・13)</p>

年度別安全点検数・ISS会議数・ISS安全集会数



出典：2015年4月～2018年1月 別院保育所データより

修繕箇所累計数

活動	園児	職員	合計
ISS安全集会後	18	23	41
ISS会議後		24	24
安全点検後		30	30
安全パトロール後	20		20
総合計			115

出典：別院保育所データ 修繕箇所記録簿より(2013年4月～2018年1月まで)

ISS保護者アンケート結果

2018年2月 別院保育所実施 データより

図-5

n=18

ISSの活動について

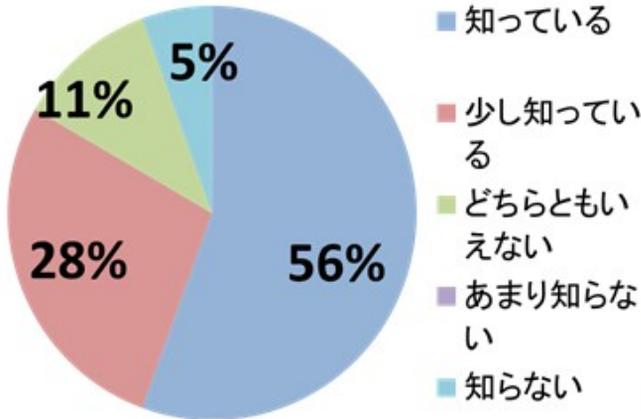
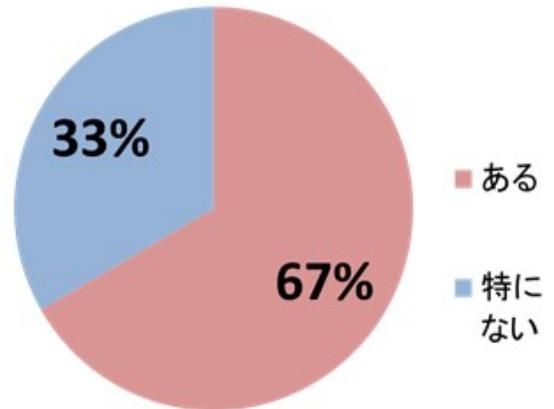


図-6

家庭内ヒヤリハット



39

ISS保護者アンケート結果

図-7

2018年2月 別院保育所実施 データより

家庭で予防 していることは

n=18

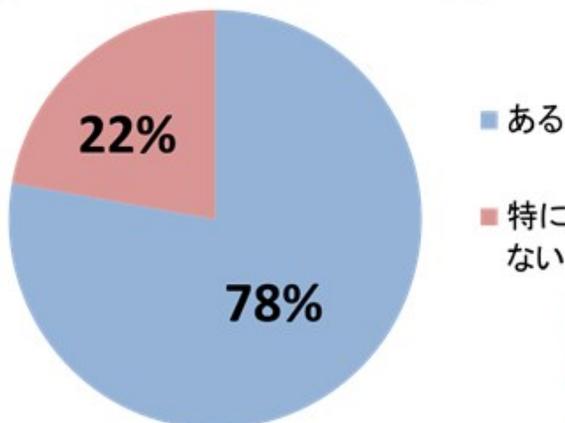
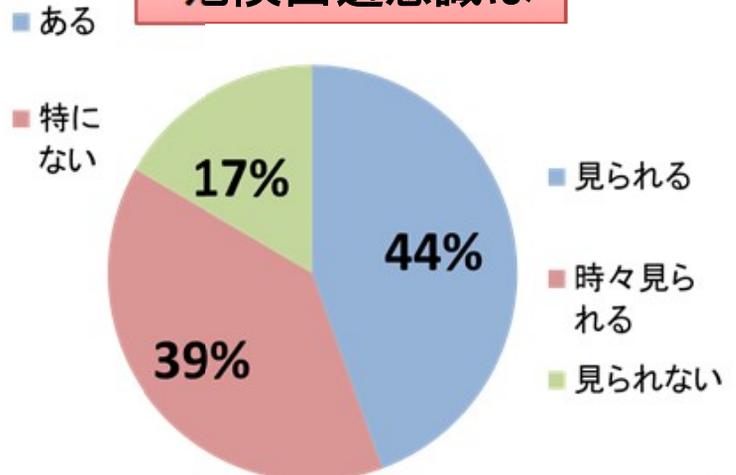


図-8

子どもの 危険回避意識は



40

5 成果・課題と今後について

成果（気づきや変化）

- 保育室、運動場のケガの減少
- 園児の安全安心意識の向上（図－8）
- 職員が安全意識を共有する取組の仕組み作り
- 保護者や地域の皆さんのISSに対する理解の深まりと安全に対する意識の高まり
（図－5・7）

41

課題

- 職員・保護者・地域の安全意識の持続が難しい

今後について

- 職員のISSに関する取組の理解と継続の充実
- 園児の安全安心意識の向上取組の継続
- 保護者・地域と連携した取組の充実
- 市立保育所全体の実践力の向上

42



本日はありがとうございました

